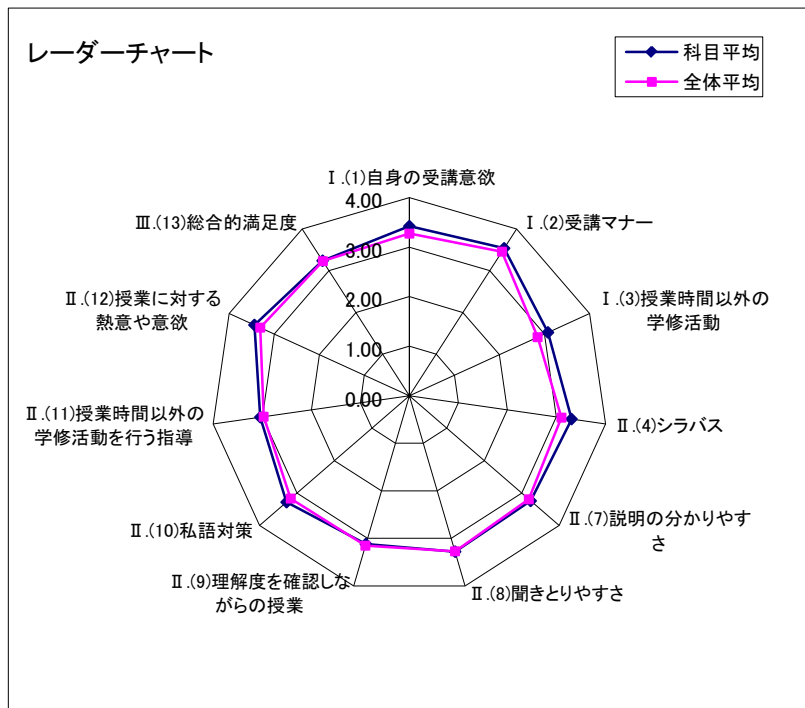


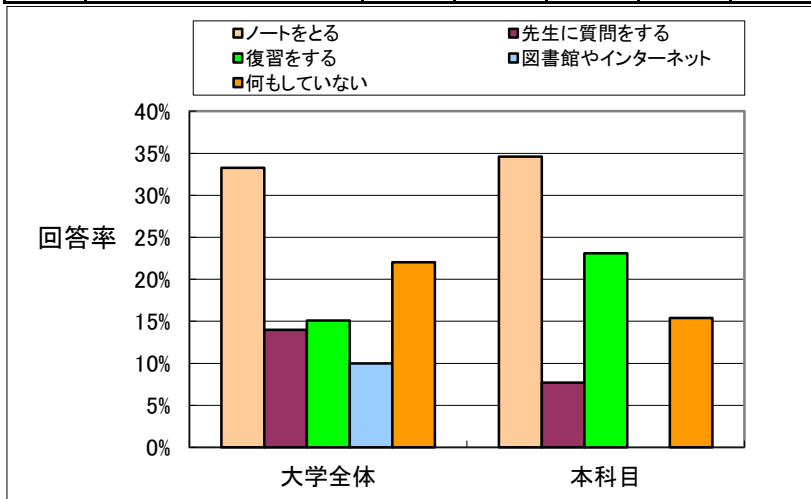
講義科目 授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.42	3.27
	I.(2)	3.54	3.46
	I.(3)	3.08	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.31	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.24	3.19
	II.(8)	3.28	3.27
	II.(9)	3.12	3.15
	II.(10)	3.28	3.17
	II.(11)	3.04	2.97
	II.(12)	3.44	3.31
	総合評価	III.(13)	3.24

※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

<※複数選択可項目>		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	0.35	0.08	0.23	0.00	0.15



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.35	3.19
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.24	3.17
II.(4)~(12)		
総合評価	3.24	3.23
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	1434
科目名	リーダーシップ論 I・リーダーシップ論
教員名	

①授業計画の達成度について
 シラバス作成時の授業計画は学生の理解度に応じて変更することがありうることは当然である。しかし、本科目に関しては、その必要はほとんどなくシラバスに近い状態で授業を進めることができた。授業の難易度については大学全体と比較するとやや難しいという評価になっている。

②授業の進め方について
 説明の仕方や聞き取りやすさについては特に問題ないと認識している。学生の理解度を確認しながら授業を進めているかということについては時々学生に問いかける程度であった。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 できるだけ多く学生には問いかけることで教員からの一方通行的な授業にならないように心掛ける。また、学生の理解度に応じて補足資料を作成・配布して、理解度のバラつきをなくしていく。